



令和6年度 第2回河輪小学校学校運営協議会

日時 令和6年11月1日(金)午後2時00分から午後4時00分

会場 河輪小学校 1階会議室

次 第

司会 間宮委員

開催要件(過半数の出席)確認

1 開 会

2 会長挨拶

鈴木会長

3 校長挨拶

太田校長

4 議長の選出

間宮委員

5 前回会議録確認

和久田教頭

6 熟議

議長:鈴木会長

(1) 河輪小学校の現状について(強みと弱み)

太田校長 大石教務主任

(2) 通学路の安全について

和久田教頭

7 報告

司会:間宮委員

(1) 1、2学期の学校支援の取組紹介

学校支援コーディネーター

和久田教頭

(2) 令和7年度発達支援学級開設について

太田校長

(3) ふじの花 いきいきプロジェクトについて

久下委員

(4) かわわっこがくしゅうくらぶについて

間宮委員

8 教育総務課より

9 連絡事項

(1) 第3回学校運営協議会 令和7年2月18日(火) 午後2時から午後4時まで
河輪小会議室

(2) 次回の熟議の確認

令和6年度運営協議会自己評価、令和7年度学校運営の基本方針等

(3) 次回の議長の選出

(4) 令和6年度学校運営協議会自己評価について

10 閉 会

河輪小コミスクだより

R6. 第1号



R4年度から取り組みが始まった「学校運営協議会」(コミュニティ・スクール)も3年目となりました。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校と地域みなさんが力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能になる「地域とともにある学校づくり」の実現を目指します。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって「特色ある学校づくり」を進めていくことができます。そのために開かれるのが学校運営協議会です。コミュニティ・スクールにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、「やさしく たくましく 輝く子」を育てていきます。

〈令和6年度学校運営協議会委員〉

会長	鈴木大介
副会長	渋谷德行
委員	太田尚吾
委員	藤田正治
委員	藤田沙奈江
委員	間宮年弘
委員	袴田伯領
委員	久下聡美
委員	森 俊彦
委員	鈴木裕美

左記のメンバーで学校運営やそれに必要な支援について話し合い、より良い河輪小となるよう努めていきます。地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

本年度も引き続き、藤田沙奈江委員に学校支援コーディネーターをお願いしました。



【第1回学校運営協議会が開かれました】

5月9日の協議会では、委員の皆さんが今年度の学校運営方針を承認しました。昨今世の中でも問題になっているいじめについて、早期の発見に努める、地域も協力してやっていく等の声があがりました。今一度、いじめ防止基本方針を読んで、学校、家庭、地域の連携をしていきたいと思います。

令和6年度のコミュニティ・スクールの活動については、現在、地域の方々の協力のもと、多様な活動をしており子供たちの豊かな学びに繋がっています。委員の方々からは今後も児童たちへの声掛け、交通の見守りなど、地域・保護者一丸となって、子供たちをサポートしていきたいという意見が多数出されました。委員の皆さんから出た意見を生かし、学校目標を達成できるように努めていきたいという回答がありました。その他、学校のシンボルである校庭の藤棚を以前のようによみがえらせるためには、どのようにしたらよいかなど「ふじのはないきいきプロジェクト」について話し合いました。

※協議会会議録は河輪小学校ホームページに掲載されています。

※第2回学校運営協議会は、11月1日(金)開催予定です。



整備要望番号

作成日	令和6年4月1日
区名	中央区
担当自治会	東町自治会

令和6年度 通学路整備要望調査票

学校・園名	浜松市立河輪小学校
電話番号	053-425-0036

校長名	太田 賀子
担当者名	和久田 仁

整備要望の有無	有
---------	---

1 整備要望箇所の状況

路線名	県道316号線				
所在地	浜松市中央区東町345番地の3付近 河輪小北交差点				
状況・様子	児童の通学路になっていることを知らせる路面表示を設置していただいたが、効果があまり見られず、速いスピードで走行したり、児童が渡る横断歩道上に停車していることもあったりして大変危険である。				
通学路使用者数	90人				
要望する安全対策	交差点等のカラー舗装化				
自治会の意見	注意喚起の看板は小さく、路面表示は渋滞していると見えないため、ドライバーへの注意喚起をさらに高める整備を進めてほしい。				
PTAの意見	児童の登校時に旗振りをしていて、交通量が多いため大変危険であると感じる。ドライバーへのさらなる注意喚起をお願いしたい。				
児童・生徒の意見	信号が変わるときに、スピードを上げてくる車があり危険を感じる時がある。				
過去、同箇所での通学路整備要望提出状況	有	「有」の場合その年度 令和4年	過去、同箇所での自治会要望書提出状況		「有」の場合その年度

2 対応状況

① 対応担当部署回答(6月回答)

担当部署名	
対応方針	
対応内容	

② ヒアリング検討の結果

対応部署名	
対応方針	代替対策内容
検討結果の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)	

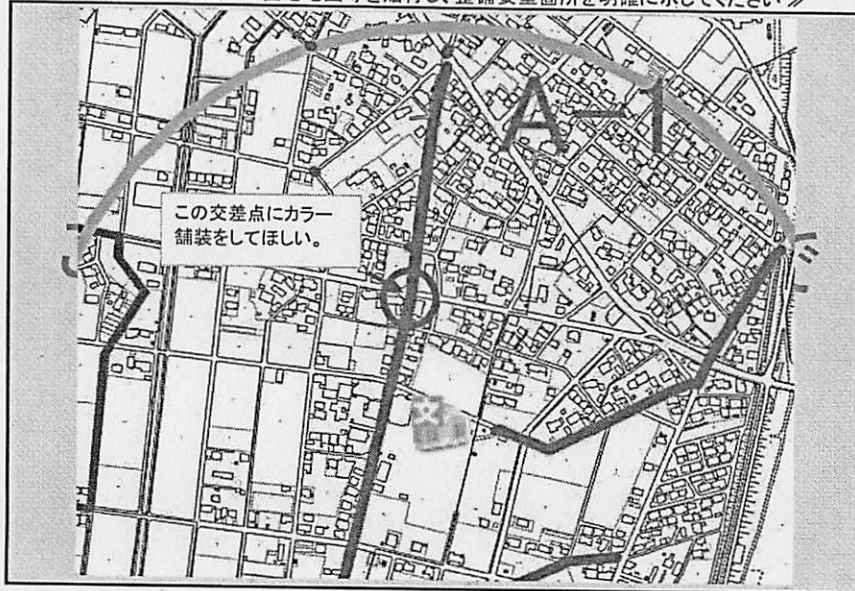
③ 12月現在の対応状況

対応回答部署名	
対応方針	完了予定時期等
対策実施内容	
対応状況の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)	

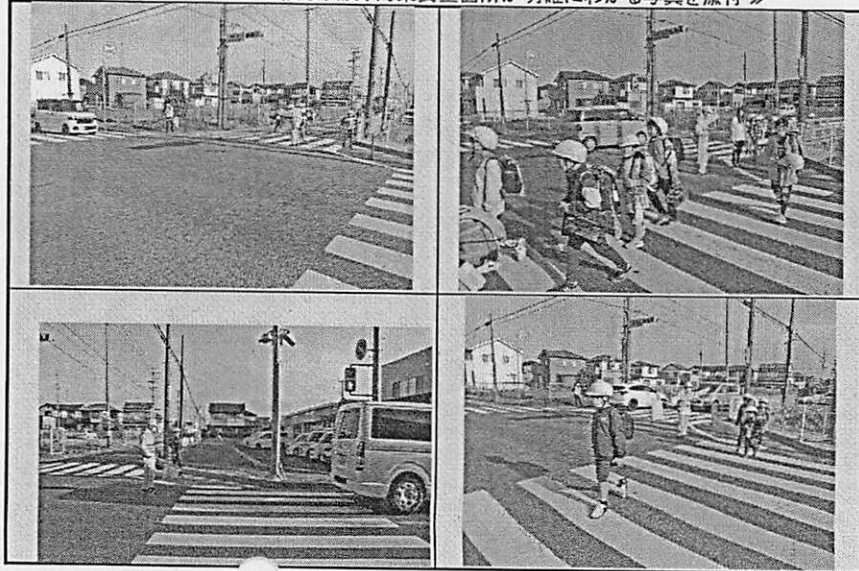
通学路整備要望箇所地図・画像表

整備要望番号	0	学校・園名	浜松市立河輪小学校
--------	---	-------	-----------

○整備要望箇所の地図 <住宅地図等を貼付し、整備要望箇所を明確に示してください>



○整備要望箇所の画像 <危険な状況、対策要望箇所が明確にわかる写真を添付>



整備要望番号	
--------	--

作成日	令和6年4月1日
区名	中央区
担当自治会	東町自治会

令和6年度 通学路整備要望調査票

学校・園名	浜松市立河輪小学校
電話番号	053-425-0036

校長名	太田 賀子
担当者名	和久田 仁

整備要望の有無	有
---------	---

1 整備要望箇所の状況

路線名	国道150号線			
所在地	浜松市中央区東町378 東町交差点			
状況・様子	国道150号線東町交差点は、磐田方面に向かう車両が多く、信号の抜け道として南北の道を使うドライバーもいる。平日は時間帯通行規制があるが、児童の登校時に通行する車両が多く危険である。			
通学路使用者数	45 人			
要望する安全対策	グリーンベルト設置(路側帯のカラー舗装)			
自治会の意見	子供たちの通学路であることをドライバーに注意喚起する対策をしてほしい。			
PTAの意見	通行規制があることや通学路であることをドライバーに訴えかける対策をしてほしい。			
児童・生徒の意見	歩道がないので、車がたくさん通ると危険を感じる。			
過去、同箇所での通学路整備要望提出状況	有	「有」の場合その年度 令和5年	過去、同箇所での自治会要望書提出状況	「有」の場合その年度

2 対応状況

① 対応担当部署回答(6月回答)

担当部署名	
対応方針	
対応内容	

② ヒアリング検討の結果

対応部署名	
対応方針	代替対策内容
検討結果の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)	

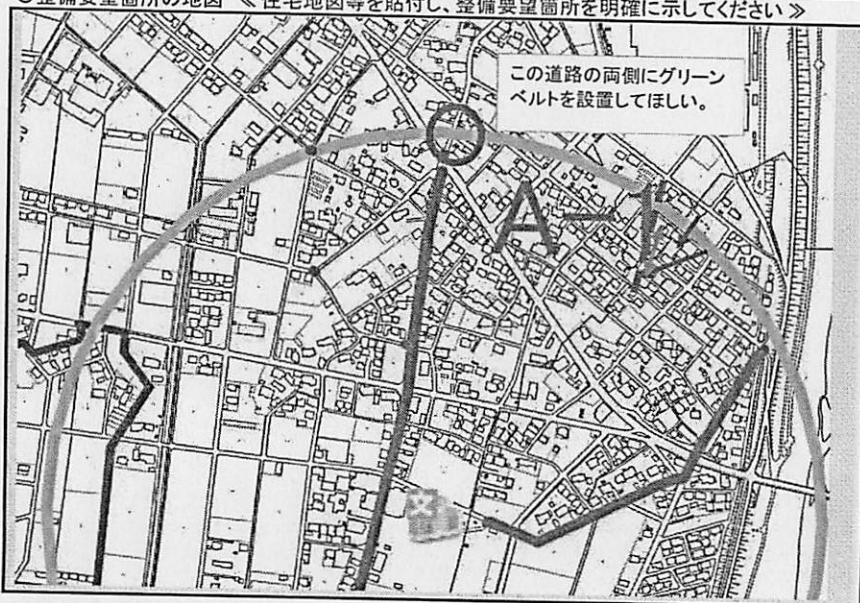
③ 12月現在の対応状況

対応回答部署名	
対応方針	完了予定時期等
対策実施内容	
対応状況の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)	

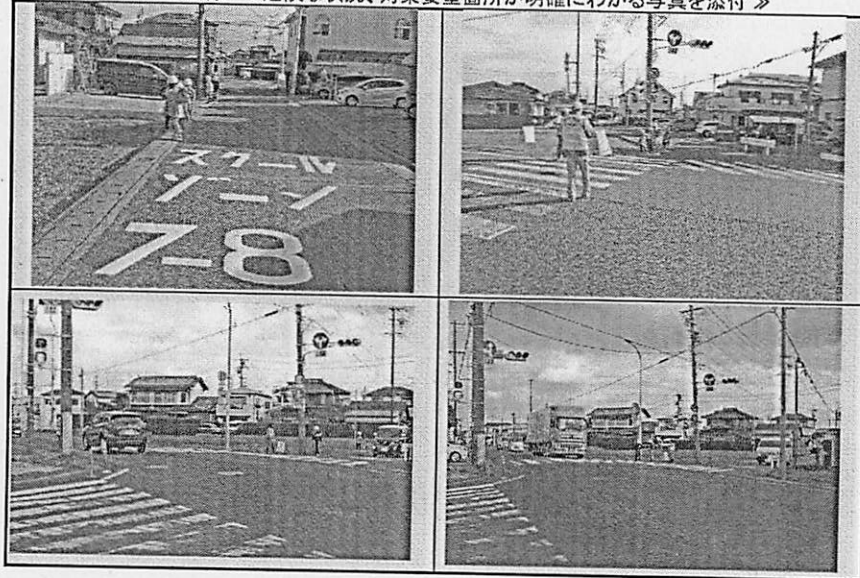
通学路整備要望箇所地図・画像表

整備要望番号	0	学校・園名	浜松市立河輪小学校
--------	---	-------	-----------

○整備要望箇所の地図 <住宅地図等を貼付し、整備要望箇所を明確に示してください>



○整備要望箇所の画像 <危険な状況、対策要望箇所が明確にわかる写真を添付>



整備要望番号	
--------	--

作成日	令和6年4月1日
区名	中央区
担当自治会	東町自治会

令和6年度 通学路整備要望調査票

学校・園名	浜松市立河輪小学校
電話番号	053-425-0036

校長名	太田 賀子
担当者名	和久田 仁

整備要望の有無	有
---------	---

1 整備要望箇所の状況

路線名					
所在地	浜松市中央区東町230				
状況・様子	国道150号線東町交差点より、1本北に入った道である。150号線の抜け道として通るドライバーもいる。平日は時間帯通行規制があるが、児童の登校時に通行する車両が多く、道幅は狭く、側溝に蓋がないため危険である。				
通学路使用者数	30 人				
要望する安全対策	側溝蓋掛けによる歩行空間確保				
自治会の意見	通学路の空間を確保し、子供たちが安全に通行できるように対策をしてほしい。				
PTAの意見	通学路を安全に通行できるように、子供たちの歩く場所を確保する対策をしてほしい。				
児童・生徒の意見	側溝に蓋がないので、道端に寄った時に落ちそうで危険を感じる。				
過去、同箇所での通学路整備要望提出状況	無	「有」の場合その年度	過去、同箇所での自治会要望書提出状況	有	「有」の場合その年度 令和5年

2 対応状況

① 対応担当部署回答(6月回答)

担当部署名		
対応方針		
対応内容		

② ヒアリング検討の結果

対応部署名		
対応方針	代替対策内容	
検討結果の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)		

③ 12月現在の対応状況

対応回答部署名		
対応方針	完了予定時期等	
対策実施内容		
対応状況の内容 (対策内容がその他の場合、その内容)		

通学路整備要望箇所地図・画像表

整備要望番号	0	学校・園名	浜松市立河輪小学校
--------	---	-------	-----------

○整備要望箇所の地図 《住宅地図等を貼付し、整備要望箇所を明確に示してください》



○整備要望箇所の画像 《危険な状況、対策要望箇所が明確にわかる写真を添付》





かわわ

学校だより

No. 8

R6. 10. 22

全国学力・学習状況調査について

教務主任 大石広美

4月18日(木)に、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象として行われた、全国学力・学習状況調査の調査結果及び、本校6年生児童の状況について、お知らせします。

今年度は国語と算数が対象となりました。各教科の平均正答率は、国語は、全国平均をやや上回り、算数は、やや下回る結果となりました。

国語では「情報と情報との関係付けの仕方を理解する」「事実と感想、意見とを区別して書く」問題で、正答率が高い結果となりました。一方「目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討する」「伝わるように表現を工夫する」問題では、話し合いの話題に沿って、友達の発言も踏まえて自身の発言を考えるといった、社会生活を送るうえで必要な言語活動に課題が見えました。日頃から、子供同士で実際に協議したり、みんなの前で発表する機会を設けたりして、相手を意識した対話的な学びに取り組んでいきたいと思ひます。

算数では「図形」「データの活用」問題の正答率が低い結果となりました。図形問題では、図形の絵から、展開図を想像したり、箱の体積を推し量ったりする力が不十分であり、底面、側面などの言葉が表す事柄を正確に理解できていないことも分かりました。また、多くのデータから必要な数値を読み取ったり、そこから判断したりする力に課題が見えました。身に付けた知識や技能を使って、日常生活の課題を解決させるという機会を日々の学習に取り入れ、算数の楽しさや社会生活での役立ちを実感させる必要性を感じました。

児童質問紙からは、睡眠に関わる規則正しい生活、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」といった項目で全国平均を上回っています。また、学習に関する質問では、国語や英語を好きと答えた子が平均より多くいた反面、算数については苦手意識をもつ子が多くいました。「授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた」と答えた割合が高く、子供にとって最適な学びが行われていることが分かる一方で、「お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」と答えた割合が低く、協働的な学びに課題が見られたことは、教科の考察と重なる点であり、今後も、学習活動や学習環境を工夫し、教育活動の改善に努めていきます。

2学期の教育活動

猛暑だった夏休みから、早いものでもう2か月が過ぎようとしています。その間、子供たちは学習や運動など自分たちの目標に向かって元気いっぱいに取り組んでいます。



1年生 交通教室



全校朝会の様子



6年生 修学旅行

熟議

1 ねらい

河輪小学校の現状について分析し、令和7年度の学校経営の基本方針に生かす。

2 SWOT 分析について

(1) 河輪小の強みと弱みが明確になる

SWOT 分析でそれぞれの項目を当てはめていくと、自校にとって内外部の強みと弱みを可視化できる。これまで客観視できていなかったことが、SWOT 分析によって冷静に判断できるのが魅力の一つ。

(2) 外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）を把握することができる SWOT 分析をすることで、外部環境を改めて冷静に観察できて、新たな情報を得ることができる。普段意識する機会が比較的少ない外部環境の課題や問題点を、確認することができる。

○学校、外部環境の強みを生かした特色ある学校づくり

○学校、外部環境の弱みを逆手に取った特色づくり（課題解決、改善策）

3 SWOT 分析の実施方法

- ① 5～6人でグループになり、個人で内部環境、外部環境の強み（ピンク付箋）、弱み（青付箋）に書き出す。（10分間）
- ② グループごとに付箋に書いた内容を紹介し合いながら模造紙に貼ってまとめる。
（20分間）
- ③ 模造紙をもとに意見、感想を出し合う。（全体）（20分間）

4 グループ

- A：鈴木会長 太田委員 藤田沙奈江委員 久下委員 森委員 飯田所長（和久田）
B：渋谷副会長 藤田正治委員 間宮委員 袴田委員 鈴木委員 （太田、大石）

古橋さん

令和6年度 河輪小学校 SWOT 分析

学校の強み (S)	学校の弱み (W)
外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）の強み(O)	外部環境（地域、保護者、自然、風土、環境等）の弱み(T)

放課後・土曜学習 実施報告書(8月分)

学校名	浜松市立河輪小学校	区分	放課後	土・日・祝	長期休業
事業名	かわわっこがくしゅうくらぶ				○

実施内容 活動の様子 (具体的に)	○地域住民、保護者ボランティアが児童の学習支援を実施した。子供たちは、わからない問題があるとボランティアに積極的に声を掛け、解決に向けて努力する子が増えた。 ○元教員のボランティアが理科や社会科の自由研究のやり方を指導するなど学習内容がマンネリ化しないような工夫をすることができた。 ○「かわわっこがくしゅうくらぶ」の取組に好意的な保護者や子供が増え、今後も継続して実施してほしいなどの要望が寄せられた。
事前準備	学習支援打ち合わせ、会場設営を開始20分前に行う。
特記事項 (その他参加者内訳 事故 等)	特記事項なし

【各日の実績】

実施日	8月1日	8月2日	／	／	／	／	合計
開始時刻	9:30	9:30	:	:	:	:	-
終了時刻	11:30	11:30	:	:	:	:	-
事故の発生(有無)	無	無					-
参加児童・生徒数(人)	13	17					30
その他参加者(人)	0	0					0
謝礼対象講師・ボランティア謝礼	間宮 年弘	出	出				
	間宮 美江子	出	出				
	加藤 統泰	出	出				
	加藤 明美	欠	出				
	高橋 宏尚	出	出				
	森下 時江	出	出				

放課後・土曜学習 実施報告書(7月分)

学校名	浜松市立河輪小学校	区分	放課後	土・日・祝	長期休業
事業名	かわわっこがくしゅうくらぶ				○

実施内容 活動の様子 (具体的に)	○地域住民、保護者ボランティアが児童の学習支援を実施した。ボランティアで担当児童を決めて支援を行うことにより集中して学習に取り組む子が多く見られた。 ○ボランティアが理科の自由研究の相談にのったり、習字の支援を行ったりする時間を設けた。ドリル等の学習だけでなく様々な活動を実施したため、意欲的に参加する子が多かった。
事前準備	学習支援打ち合わせ、会場設営を開始20分前に行う。
特記事項 (その他参加者内訳 事故 等)	7月26日に河輪小校長、教務主任が参観

【各日の実績】

実施日	7月25日	7月26日	/	/	/	/	合計
開始時刻	9:30	9:30	:	:	:	:	-
終了時刻	11:30	11:30	:	:	:	:	-
事故の発生(有無)	無	無					-
参加児童・生徒数(人)	14	16					30
その他参加者(人)	0	2					2
謝礼対象講師・ボランティア謝礼	間宮 年弘	出	出				
	間宮 美江子	出	出				
	加藤 統泰	出	出				
	加藤 明美	欠	出				
	堀川 健二	出	欠				
	高橋 宏尚	出	出				
	森下 時江	欠	出				
	爪田 光恵	出	出				